

松原 5・6 丁目 自治会だより

◎「松原 5・6 丁目自治会」は、平成 17 年 1 月 12 日、世田谷区において、地方自治法第 260 条の 2 に基づき、地縁団体の認可を受けております。

6 月号

新型コロナの感染症法上の扱いが、5 月 8 日より「2 類相当」から行動制限のないインフルエンザと同じ「5 類」に移行しました。韓流の聖地といわれる新大久保に家族で韓国料理を食べに行きましたが、街は立錐の余地がないほど若い人で溢れかえっていました。普通の生活に変わるって凄いな！と実感しました。しかし留意したいのはコロナが無くなったわけではないことです。三密を避けることや手洗いなど感染対策は個人の責任と判断でしっかりとってまいりましょう。

6 月・7 月の行事予定

☆避難所運営会議（梅丘中学校）

6 月 10 日（土）14 時～

※自治会役員・PTA 役員の参加で開催

☆松原地区 D 型ポンプ操作訓練(松原小学校)

6 月 17 日（土）10 時～12 時

※どなたでも参加できます

☆スタンドパイプ訓練（松原 5-22-8 路上）

7 月 1 日（土）13 時 30 分

※どなたでも参加できます

詳細は HP、掲示板をご覧ください



自治会館での行事 スズランの会(高齢者の集い)

6 月 16 日（金）午前 10 時～12 時

・草笛：西澤和夫さん

・「あんすこ」のお話・体操

※ 参加費 100 円 軽食を提供

4 月 29 日 古着の回収を実施

梅丘分庁舎・松原まちづくりセンターにおいて実施された古着の回収は、1,298 人の皆様のご協力で約 8.13t の古着が回収されました。



災害時の蓄電池及び充電器を区から供与

この度、世田谷区より当自治会に災害時のポータブル蓄電池・太陽光パネル充電器の供与がありました。

世田谷区ではかねてから『安全・安心のまち世田谷』を築くために、地域の防災力の向上を目指してきました。台風等の風水害の際の停電に備え、区民向けに蓄電池・充電器の導入を支援する事業に取り組んでいます。

自治会としてもこうした趣旨にそって災害時には地域の皆様に携帯電話、タブレット等の電源として提供してまいります。



令和5年度・松原地区身近なまちづくり推進協議会総会開催

5月17日（水）松原まちづくりセンターにおいて、「松原地区身近なまちづくり推進協議会」令和5年度第1回総会が開催され、第15期委員38名に委嘱状交付ならびに役員の選出、令和4年度の事業報告、及び令和5年度事業計画（案）が検討されました。

役員の選出においては、身近なまちづくり推進協議会会長に松原5・6丁目自治会長の大田一久さん、副会長に松原1丁目町会長の福田恒夫さんが新たに選出されました。また「環境・緑化部会」の部会長に松原3・4丁目自治会長の大庭 功さん、「健康づくり部会」の部会長に福田恒夫さん、「広報・コミュニティ部会」の部会長に松原2丁目町会長の矢島良治朗さんがそれぞれ選出されました。

3部会が実施している主な事業は以下の通りです。

- ① 環境・緑化部会…まちの環境緑化のため、統一美化キャンペーン（ごみゼロデー）、放置自転車クリーンキャンペーン、古着の回収（春秋）を実施。また緑化推進のため「花の植え替え（春秋）」「緑化フェア」「寄せ植え講習会」等を行っています。
- ② 健康づくり部会…健康増進のため「歩こう会（春・秋）」「健康づくり教室」「特別体操教室」「健康講演会」、救命活動の推進のため「普通救命講習会」を実施。
- ③ 広報・コミュニティ部会…松原地区の情報発信のためミニコミ紙『まつばらだより』の発行。文化的資源に恵まれた世田谷の特徴を活かし、地域の担い手づくりにつなげる目的で文化財等の見学会「せたがや再発見」を実施。子育て世代の防災についての理解を深める目的で「親子で学ぶ！防災教室」を実施。

（松原地区身近なまちづくり推進協議会）

区からのお知らせ

梅丘図書館は仮事務所に移転します

梅丘図書館は、改築工事のため下記の通り休館し、仮事務所に移転します。
皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

記

1 移転までのスケジュール 5月24日（水）まで……通常通り開館

◆休館 令和5年5月25日（木）～5月31日（水）

◆仮事務所開設日 令和5年6月1日（木）

2 仮事務所 松原6—4 1—8 TEL 3323—8261

（電話番号は変わりません）

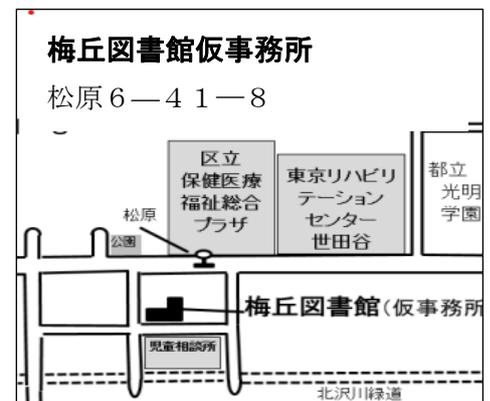
◆開館日時 月曜～日曜 午前9時から午後7時まで

◆休館日 毎月第3木曜日（祝・休日が重なる場合は翌日）

◆取扱業務 予約された資料の貸出、返却、登録、資料検索等の窓口業務

（資料の閲覧、コピー機の利用はできません）

◆問合せ先 梅丘図書館 TEL 3323—8261



東京都健康長寿医療センター研究所・鈴木宏幸専門副部長



▶ 認知症予防のアプローチ

▷ 元気なうちに新しい技術を学ぶなどの高度な知的活動に取り組むことが重要であると指摘されている。

▷ また、知的活動に社会参加などのコミュニケーションが伴うことでより効果が高まり、長期間継続することで脳にも良い影響を与える可能性があることも分かってきた。
※ 神経は復旧する（神経の新生）… 神経細胞が死んでも、他の経路が生まれる。脳を使えば使うほど神経網が充実してくるという。

▶ 認知機能の維持には新しい学習が効果的

＜具体例＞ カメラ : 撮影技術の学習
パソコン : 画像編集技術の学習
キルト : 裁縫技術の学習



※ 特に一つずつに学びを深め、楽しく取り組むことによって、記憶検査の得点がアップするという結果が表れている。

▶ 社会的つながりは認知症の発症と関連

75歳以上の1368名の高齢者の追跡調査を行った結果、176名が3年間で認知症を発症。そのうち約76%が社会的なつながりが「乏しい・やや乏しい」高齢者であった。

この追跡調査の「社会的なつながり」の定義は、①結婚していて同居者がいる ②子供がいて週1回以上満足いく交流（楽しく語り合うような）がある ③親戚か友人と週1回以上満足いく交流がある

▶ 認知機能に特に効果的な活動

- ① 高度な知的刺激を含む活動＜具体例・囲碁、将棋、麻雀等＞
- ② 新しいことを学ぶ要素がある活動
- ③ 人との交流が生まれる活動

※ 囲碁の学習により視覚性記憶機能が向上。タブレット等を用いた個人で学習するより、教室型による集団で学習したり、対面で対局を行った方が効果的。



▶ シニアの絵本読み聞かせボランティア「りぷりんと」

東京都健康長寿医療センター研究所では世代間交流を通じた高齢者の社会貢献に関するモデル研究を行っている。

この研究の頭文字をとって“REPRINTS”「りぷりんと」と命名された。具体的には「絵本の読み聞かせボランティアを養成し、幼稚園・保育園・小学校・学童・中学校で読み聞かせの実施」を行っている。

▷ 絵本読み聞かせ講座に参加したシニアグループは記憶力が向上している。

※ 「読み聞かせ活動」が海馬委縮を抑制し、読み聞かせを続けることによって海馬容量を維持する効果が表れている。

▷ ミドル世代（50歳～64歳）では言語機能の向上に寄与する可能性がある。



【次号に続く】

松原の歴史 ③〇 [番外編]

*世田谷城(豪徳寺)の《今》と《昔》

《今》…玉電(世田谷線)上町駅を北へ300m程行くと区立世田谷城址公園がある。隣には古刹曹洞宗豪徳寺の山門と長い参道が見える。この公園とその北部及び豪徳寺域とが世田谷城で、足利時代吉良氏八代の居城であった。

公園には土塁や空壕、居城趾や石組みなどがあり、小高い丘と森になっている。豪徳寺も広く山門、仏殿、法堂、開山堂や井伊直孝が招き猫によって落雷の危難から救われたという招き猫の招福堂などがあり、東京三大茶室の一つといわれる種月園、井伊直弼の墓とその墓守をした忠臣遠城寺謙道の碑などがある。

仏殿前の「しだれ桜」は何代も続くが、区内の桜小学校、桜新町などの桜の名はこの桜からつけられたといわれる。また仏殿の横から世田谷八幡宮に通じる抜穴が見つかった。

(「伊兵衛のむかし話」大庭伊兵衛筆より)



豪徳寺・三重塔

<豪徳寺の由来>

豪徳寺は芝高輪泉岳寺の末寺で、号を大谿山という。もとは弘徳院といい、文明12年(1480)吉良政忠が伯母の菩提を弔うために建てたもので、その法号にちなんで弘徳院と名づけられた。…吉良氏と縁戚関係にあった後北条氏の小田原城落城と共に吉良氏は所領没収となり、寛永10年(1633)、世田谷領の15カ村(のち20カ村)が彦根藩に与えられた。弘徳院は井伊家の菩提寺として取り立てられることとなり、2代藩主・井伊直孝の没後、その法号「久昌院殿豪徳天英大居士」にちなんで豪徳寺と改称された。

井伊家の菩提寺として江戸邸で亡くなった者を豪徳寺に葬り、彦根の清涼寺には国元で亡くなった者を葬っている。井伊家墓地には直孝をはじめ歴代の彦根侯や内室の墓碑が道の両側に林立して、その奥に大老直弼の墓があり、東京都史跡に指定されている。

<招き猫伝説> ある夏の昼さがり、井伊直孝が郎党5,6人を引き連れ、武蔵野に鷹狩りを試み、砂塵を蹴立てて弘徳院の門前にさしかかると、一匹の猫がうずくまり、手をさしのべてしきりに招いていた。それを見た郎党が挙動あやしい変化(へんげ)の類ではないかと抜き打ちにしようとするのを、直孝は「しばらく」と止め、招かれるままに寺内に入ると、一天にわかにかき曇って、大雨とともに落雷があった。この危難を免れたのを奇縁とし、その後も度々、直孝が訪れ、ついに弘徳院(豪徳寺)は井伊家の菩提寺になったという。(参考文献:「世田谷区史跡散歩」竹内秀雄著)

[編集後記] ・「松原の歴史」のカット写真を撮りに豪徳寺に出かけたのですが、境内には外国人ばかりが目にとまりました。新型コロナの水際対策が終わり観光地でのインバウンドが増加していることが報道されていますが、こんな身近な所でも遭遇することができるんですね。
・羽根木公園に隣接する梅丘図書館の改築工事がいよいよ始まり、世田谷区児童相談所の隣の仮事務所に移転します。そのご案内を掲載いたしました。(編集係)

事務局 松原5・6丁目自治会 自治会館
156-0043 松原5-8-11 TEL・FAX 3321-2422
※ 自治会HPのアドレス及びQRコード
<https://matsu56jichikai.jimdofree.com/>

